

その仕事、ロボットにお願いできるかも

 **3分でわかる**

BizRobo!



“BizRobo!”
ってなに？

BizRobo! は現場の方をルーチンワークから解放します！

**BizRobo! はRPA (Robotic Process Automation) をコア技術として、
私たちが日々行っているパソコン上での一連の作業を効率化してくれる
“ソフトウェアのロボット”です。**

**定型的な
事務作業を代行！**



仕事の多くがルーチンワークの組み合わせなので、色々な作業をおきかえていくことが可能です。

**ミスなく
圧倒的なスピード！**



ソフトウェアロボットが圧倒的なスピードで作業し、人が起こしがちなヌケモレ等のミスもありません。

**現場レベル
で操作できる！**



目で見てわかるワークフローで表示される操作画面になっているため、業務への理解がある現場で開発～運用をすることができます。

**簡単に
スタートできる！**



始めるまでにむずかしい設定がないため、インストール後スムーズに開発をはじめられます。

こんな課題を解決します！

単純作業における
人的ミス



慢性的な人手不足



属人的に
なっている業務



BizRobo! にルーチンワークを任せることにより、

皆さまの生産性を高めます。

BizRobo! が目指す世界

ヒトの進化を共創する



(生活) 豊かな生活

- ・早出出勤や不毛な残業をなくし、ワークライフバランスの実現

(仕事) 自己実現

- ・ロボットとの役割分担で、人はより本質的な仕事に注力
- ・アイデアとソフトウェアロボットによる0→1の事業創造

(社会) 社会課題の解決

- ・ロボットの活用による業界・地域に特化したサービスの創出

導入実績

多くの企業様から選ばれております！

2,800⁺社



※2024年4月時点での累計導入実績

BizRobo! ユーザーの声



株式会社地域新聞社 様
【情報システム部】

1業務につき「年間2,000時間」の効率化 全社的な業務棚卸しにより対象業務をさらに拡大

導入前はもっと社内で拒絶反応が起こると予想していましたが、実際に現場でロボットを稼動すると『これは楽!』という実感の声が多く挙がります。社員の大勢が好意的に受け取ってくれ、驚きました。



GMOクリック証券株式会社 様
【情報システム部】

「これはロボットにやってもらった方がいいのではないか」といった提案が増えている

実業務の担当者ならではの“気付き”の重要性を改めて実感しています。現場にとってRPAは初めて触れるツールだったにも関わらず、業務の合間に自発的に触れながら、積極的に自動化に取り組んでくれています。よりよい改善や新たな挑戦に取り組むという社風にもRPAがフィットしていますね。



株式会社リンクレア 様
【オープンデザイン本部】

社内の業務効率化の意識も高まった

手動で行っていた時は週に一度が精一杯だった業務も、BizRobo!導入以降、人手をかけることなく毎日行えるようになったケースが多いですね。周囲の社員からも『自分のあの業務をロボットに任せたい!』という要望が出てきて部門全体が活性化。業務効率化の意識も高まりました。



滋賀医科大学 様
【薬剤部】

医療専門職の業務効率化で “医療の質”向上へ

BizRobo!導入によって、医療専門職が患者さん一人ひとりの医療に費やす時間が増えていけば、確実に“医療の質”が向上すると思います。時間の有効活用は医療現場の働き方改革にもつながりますし、質の高い医療の提供は、患者さんの満足度の向上にもつながるでしょう。

BizRobo! ユーザーの声



一般財団法人 建材試験センター 様
【総務部】

不明な状況下での居残りがなくなり、生産性向上

導入前にはサービス残業や業務外の居残りが疑われる職員もいましたが、所属長が正確な勤怠状況を把握・判断できるようになり、不明な状況下での居残りはなくなりました。



株式会社飯田 様
【システム部】

定型業務から解放され、より自由な時間の使い方が可能に

日々の定型業務から解放されたことで、より付加価値の高い業務に力を注げるという反応はいただいています。さらに、一度仕事の手順書を可視化してロボット化する過程で『そもそもこの仕事は必要なのか?』という根本的な気付きが得られることもポイントです。これまでの仕事のやり方を見直す絶好の機会となっていますね。



日本インシュレーション株式会社 様
【管理本部情報管理部】

非エンジニアのロボット開発担当への異動などさらなる活用も

プロジェクトチームメンバーのITリテラシーが日々向上しており、『他部署の事例を見て興味が湧いた』と新たに参加を希望する社員も増えています。社内全体でRPAに対して前向きなムードが強くなっていますね。



愛知県 大府市役所 様
【総務部】

総務課主導のもと適用範囲を拡大中

児童手当法施行規則の一部改定に伴って、児童手当更新時の添付書類がなくなり、子育て支援課員によるシステムの情報照会が必要になります。その数は約8,000件、それも年に一度集中して発生します。これら受給者の読み取りから入力・保存までをロボット化する予定です。1件あたり平均5分かかかる作業がいきなり省力化されると見込んでいます。

BizRobo! の 活用例

さまざまな作業を BizRobo! に

現場の多くの日常業務は、実はシンプルな作業の組み合わせで成り立っています。

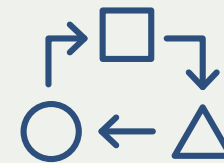
データを検索



データを転記



データを加工



データを判断



ファイルを作成



メールを送信



BizRobo! に人間が行っている作業を覚えさせることで、
圧倒的な生産性とスピードを実現します。

BizRobo! ができる事



業界・業種に関わらず、あらゆる業務の自動化を実現します。

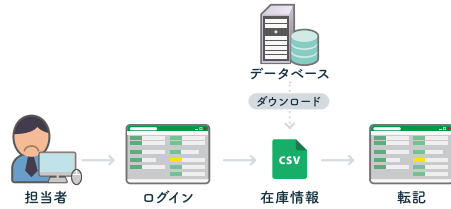
用途別での活用事例

Case 01

商品を販売サイトに登録する業務

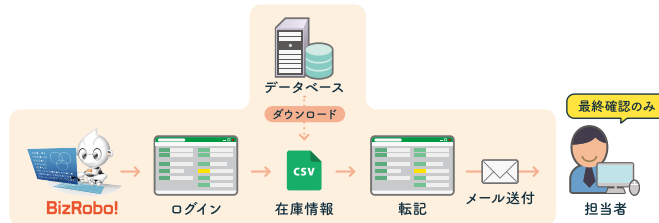
EC
事業部

Before



- ①担当者はWebの販売サイトにログインし、在庫データのアップロード画面を表示
- ②担当者はデータベースから商品ごとの在庫情報をダウンロード
- ③担当者は在庫情報からアップロード画面に1つずつ転記

After



- ①ロボットがWebの販売サイトにログインし、在庫データのアップロード画面を表示
- ②ロボットがデータベースから商品ごとの在庫情報をダウンロード
- ③ロボットが在庫情報からアップロード画面に転記し、完了後、担当者にメール通知

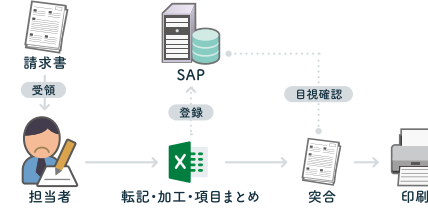
毎日1時間の作業削減

Case 02

請求書を登録・印刷する業務

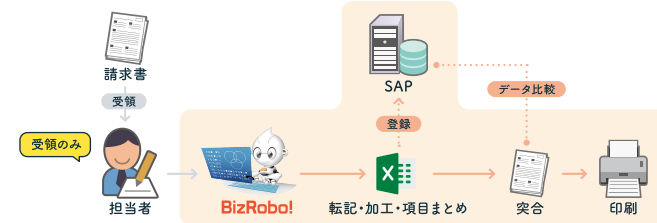
IT
企画部

Before



- ①担当者はメールに添付された請求書を受領
- ②担当者は請求書データをエクセルに転記・加工し、項目をまとめる
- ③担当者はまとめたデータをSAPに登録し、内容を実合した後、伝票を印刷

After



- ①担当者はメールに添付された請求書を受領
- ②ロボットが請求書データをエクセルに転記・加工し、項目をまとめる
- ③ロボットがまとめたデータをSAPに登録し、内容を実合した後、伝票を印刷

業務時間が40時間→2時間に

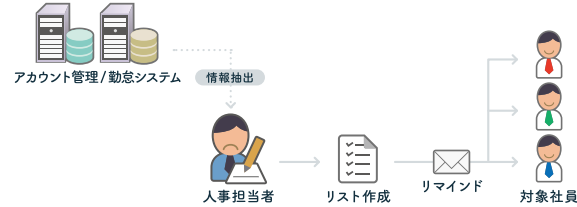
用途別での活用事例

Case 03

勤怠入力を リマインドする業務

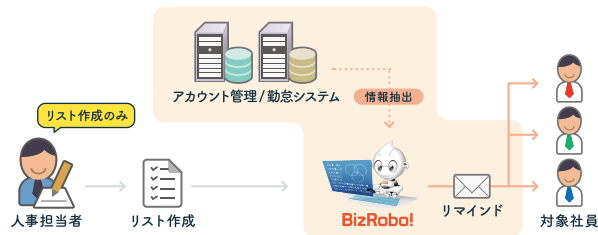
人事部

Before



- ①人事担当者は各システム（アカウント管理、勤怠）から情報を抽出
- ②担当者は対象者リスト（社員番号、氏名、アドレス、未入力日数）を作成
- ③担当者は対象者にメールでリマインド

After



- ①人事担当者は対象者リストを作成・更新
- ②ロボットが対象者リストをもとに、各システム（アカウント管理、勤怠）から情報を抽出
- ③ロボットが対象者にメールでリマインド

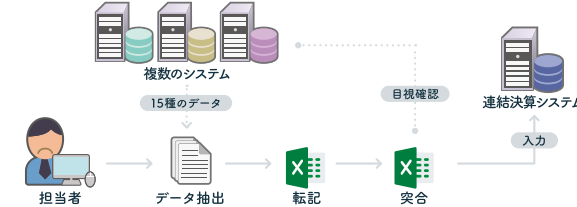
月間116時間の余剰時間を創出

Case 04

月次の 連結決算業務

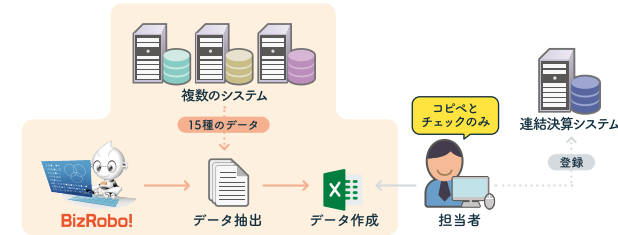
経理部

Before



- ①経理担当者は複数のシステムから15種のデータを抽出
- ②担当者は抽出したデータをエクセルに転記
- ③担当者は転記したデータをエクセル上で突合し、連結決算システムに入力

After



- ①ロボットが複数のシステムから15種のデータを抽出
- ②ロボットが抽出したデータを元に、連結決算システムへの投入用データを作成
- ③担当者は投入用データをコピー＆ペーストし、連結決算システムに登録

毎月12時間の業務が
コピー＆最終確認のみに

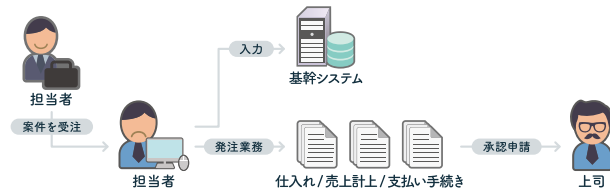
用途別での活用事例

Case 05

案件管理情報を入力する業務

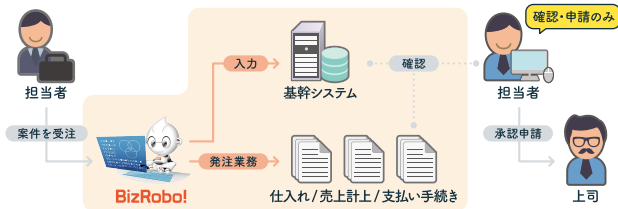
営業部

Before



- ① 担当者は案件を受注
- ② 担当者は案件情報を基幹システムへ入力し、発注業務を行う
- ③ 担当者は上司に承認申請

After



- ① 担当者は案件を受注
- ② ロボットが案件情報を基幹システムへ入力し、発注業務を行う
- ③ 担当者は発注内容を確認し、上司に承認申請

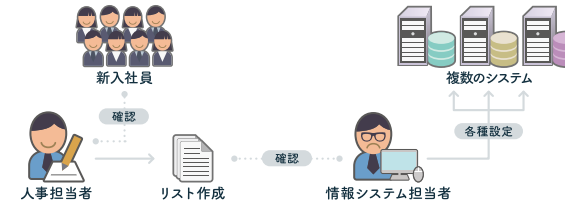
担当者の業務量が5分の1になった

Case 06

新入社員の入社手続き業務

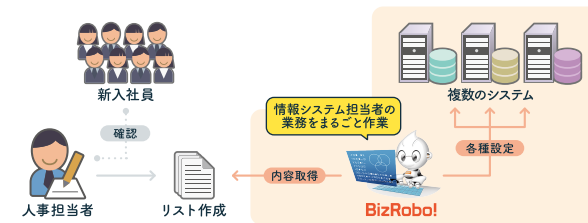
情報システム部

Before



- ① 人事担当者は新入社員の情報リストを作成
- ② 情報システム担当者は情報リストの内容を確認
- ③ 情報システム担当者は各システムのアカウント発行・ユーザー登録・権限設定を行う

After



- ① 人事担当者は新入社員の情報リストを作成
- ② ロボットが情報リストの内容を取得
- ③ ロボットが各システムの各種登録をすべて行う

業務の標準化と余剰時間創出に成功

業界別での活用事例

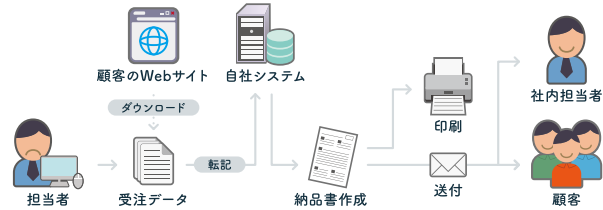
Case 01

製造業の場合

受注データを自社システムへ取り込み、納品書を作成する業務

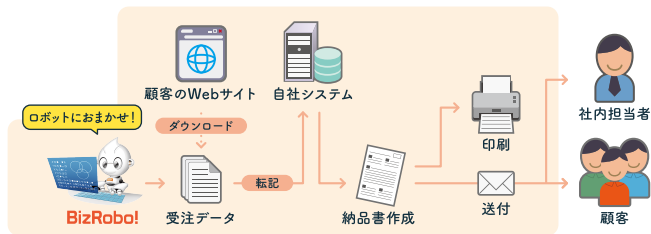
生産
管理部

Before



- ① 担当者は顧客のWebサイトから受注データをダウンロード
- ② 担当者は受注データを自社システムに転記し、納品書データを作成
- ③ 担当者は納品書を印刷し、社内担当者と顧客に送付

After



- ① ロボットが顧客のWebサイトから受注データをダウンロード
- ② ロボットが受注データを自社システムに転記し、納品書データを作成
- ③ ロボットが納品書を印刷し、社内担当者と顧客に送付

年間200時間の余剰時間を創出

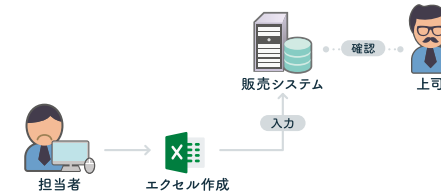
Case 02

小売業の場合

プライスライン (商品の売価) を変更し集約する業務

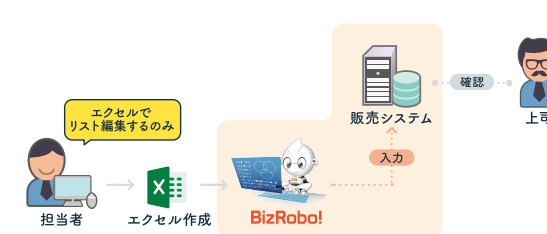
棚割
業務部

Before



- ① 担当者は商品コード・価格が記載されたエクセルを作成
- ② 担当者は自社内の販売システムに変更後の売価を入力
- ③ 入力後、上司が確認

After



- ① 担当者は商品コード・価格が記載されたエクセルを作成
- ② ロボットが自社内の販売システムに変更後の売価を入力
- ③ 入力後、上司が確認

180時間分の余剰時間を創出

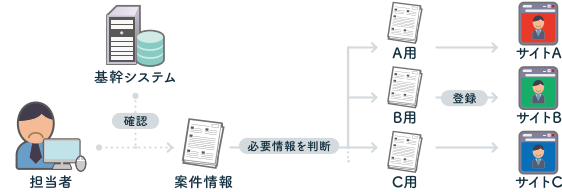
業界別での活用事例

Case 03

人材サービス業の場合 求人サイトへの 入稿・案件登録を行う業務

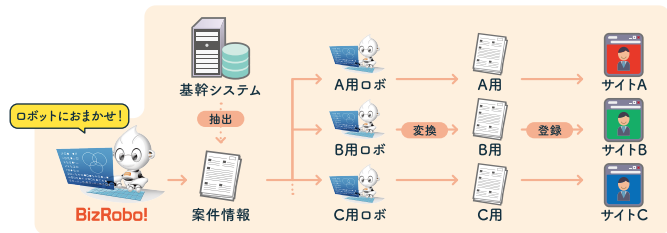
総務部

Before



- ① 担当者は社内の基幹システムにある案件情報を確認
- ② 担当者は複数の求人サイト（リクナビ派遣、dodaなど）にアクセス
- ③ 担当者はそれぞれの求人サイトの仕様にあわせ、案件情報を入力し、登録

After



- ① ロボットが社内の基幹システムから案件情報を抽出
- ② 求人サイト毎に複数のロボットが稼働（リクナビ派遣用ロボット/doda用ロボットなど）
- ③ 各ロボットがそれぞれの求人サイトの仕様にあわせ、案件情報を入力し、登録

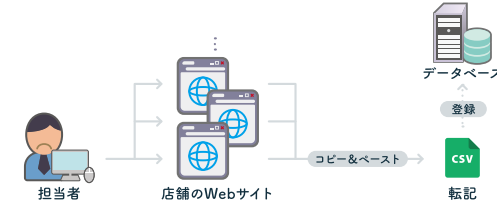
月120時間の業務時間を削減

Case 04

サービス業の場合 大量のWebサイトからデータを収集し、 飲食店舗情報をまとめる業務

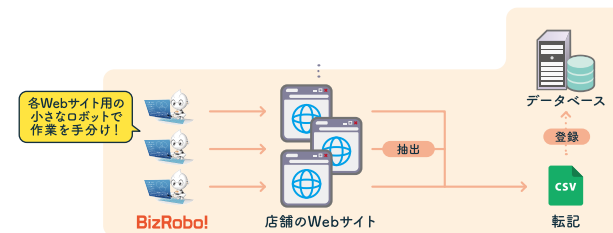
マーケ
ティング
部

Before



- ① 担当者は飲食業の店舗情報が載っているWebサイトにアクセス
- ② 担当者は店舗情報をコピーし、手作業でCSVファイルに転記
- ③ 担当者はCSVファイルを、自社内のデータベースに登録

After



- ① ロボットが飲食業の店舗情報が載っているWebサイトにアクセス
- ② ロボットが店舗情報を抽出し、CSVファイルに転記
- ③ ロボットがCSVファイルを、自社内のデータベースに登録

半年で70体のロボット開発に成功

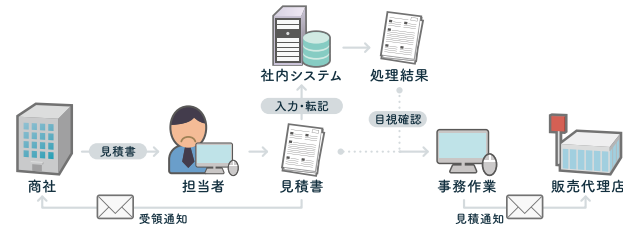
業界別での活用事例

Case 05

メーカー業の場合 商社に向けた 見積り作成・送付業務

部品
事業部

Before



- ① 担当者は商社からの見積書を受領
- ② 担当者は見積書を社内システムに入力・転記した後、商社に受領通知メールを送付
- ③ 担当者はシステム処理の結果を確認。事務作業後、代理店に見積り通知メールを送付

After



- ① ロボットが商社からの見積書の受領を感知
- ② ロボットが見積書を社内システムに入力・転記した後、商社に受領通知メールを送付
- ③ 担当者はシステム処理の結果を確認。ロボットが事務作業を実施
- ④ 担当者は代理店に見積り通知メールを送付

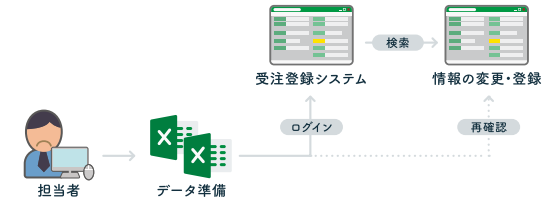
月30時間→月6時間に削減

Case 06

不動産業の場合 契約情報を 一括で変更する業務

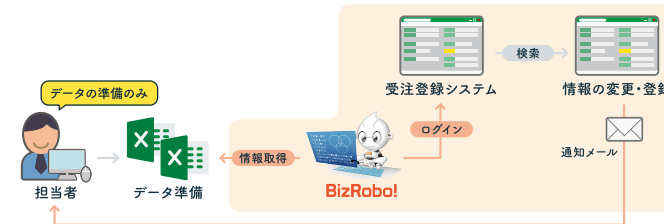
営業部

Before



- ① 担当者は変更する契約情報と、対象となる会員コードのデータを準備
- ② 担当者は受注登録システムを開き、対象の会員コードを検索
- ③ 担当者は契約情報を変更・登録し、ミスがないかの再確認を件数分繰り返す

After



- ① 担当者は変更する契約情報と、対象となる会員コードのデータを準備
- ② ロボットが受注登録システムを開き、対象の会員コードを検索
- ③ ロボットが契約情報を変更・登録を件数分繰り返す、通知メールを担当者に送付

月130時間→月10時間に削減

機能・サービス の紹介

BizRobo! 5つの特徴

01



10年以上の実績

国内で10年以上の開発・運用実績とノウハウがある日本のRPA先駆者。国内最大級RPAイベント開催やメディアへの寄稿などRPAを拡げるべく活動。

02



ノンITでも使える

直感的に操作できる画面でスムーズに開発可能。必要な知識の習得をサポートする為のeラーニングやWebセミナーも追加料金なしで受講可能。

03



充実のサポート

専任のカスタマーサポートチームによる伴走型支援を提供。また、トライアルから導入後3ヶ月まで、チャットを使った無償サポート付き。

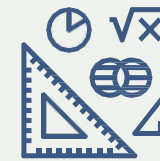
04



幅広いラインナップ

スモールスタート向けのデスクトップ型 (BizRobo! mini) や、大規模展開に最適なサーバ型 (BizRobo! Lite/ BizRobo! Basic) など豊富なラインナップでニーズに合った製品をご提案。RPAを拡大させたい場合もシームレスに移行が可能。

05



多様な機能

あらゆる画面でのコントロールを可能にする機械学習による画面解析機能や、パソコンを占有されずに実行できるバックグラウンド処理など、BizRobo!ならではの機能が充実。

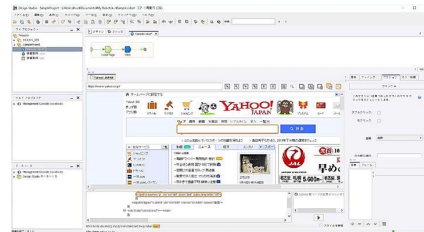
BizRobo! 機能紹介

Point
01

ローコード開発

視覚的に
ロボットの開発ができる

プログラミングと聞くと「パソコンの画面に向かって、難しいことをする」イメージがありますが、BizRobo!ではステップをつなげていくことで業務の自動化ができます。



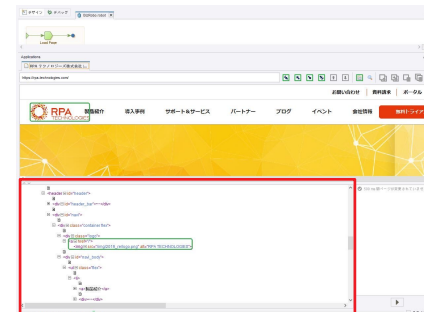
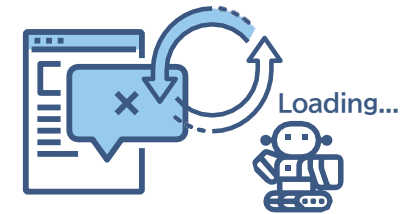
ステップを組み換えるように順序を変えたり、新しいものを足したりできるので、ロボットを作成・修正するのも容易です。うまく動かなくても、手軽にやり直すことができるので、最初から完璧を目指さなくても、徐々にロボットを育てていくことが可能です。

Point
02

画面解析機能

自動でパソコン画面を解析し、
処理を安定させる

多くの他社製品で採用している、画像による画面要素の認識は直感的である反面、ロボットが実行途中で止まる、読み取るまでの時間がかかるなど、不安定なロボットになることが多くあります。



BizRobo!では、パソコン画面を構成しているプログラム要素を自動で解析しながら作成できるため、ロボットの動作が安定します。また、必要に応じて、ロボットの挙動を細かく調整することもできます。

BizRobo! 機能紹介

Point
03

バックグラウンド処理

**PC1台で複数のロボットを
実行&管理！**

PC1台で複数のロボットを稼働させることができ、且つ一括管理が可能のため、個々のPC端末を用意する必要がありません。

1ライセンスで何台のPCでも利用が可能



じつは裏で働いてます！



また、PCの裏側でロボットが稼働してますので、PC利用の邪魔になりませんし、PCに影響されエラーが出ることもありませんので、安定的にロボットが稼働します。

Point
04

スケジュール実行

**簡単な設定で、
指定した時間に実行できる**

スケジュール実行機能で、指定した時間にロボットに働いてもらうことができます。例えば、毎週の定例会議の1時間前に資料を作っておいてもらう、社員が帰った夜中に、当日受注した商品の発注・登録作業をやってもらうなど、業務に合わせて好みに設定が可能です。

秒	分	時	日	月	曜日	年 (オプション)
0	0	12	?	*	WED	(年)
<small>午後12時 (指定なし) 毎月 毎週水曜日</small>						

他にも毎月第2月曜日に実行や、月末、月初といった、特殊なスケジュールの指定をすることもできます。

BizRobo! 機能紹介

Point
05

統合管理

ロボットやユーザーを
一元管理することができる

BizRobo! Basic / Lite
では、「統合管理」機
能を使うことができま
す。様々な開発者が
作ったロボットの属性
や稼働状況を一括で管
理することができます。

ロボット名	ステータス	稼働状況	操作
ExampleRobot1	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot2	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot3	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot4	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot5	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot6	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot7	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot8	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot9	Default project	01.10.2018	ON
ExampleRobot10	Default project	01.10.2018	ON

新しいユーザーを作成

ユーザー名: user01
 パスワード: *****
 再入力: *****
 フルネーム: ユーザー
 電子メールアドレス: user01@bizro.com

所属するグループ: [選択可能なグループ]

ボタン: キャンセル, 保存

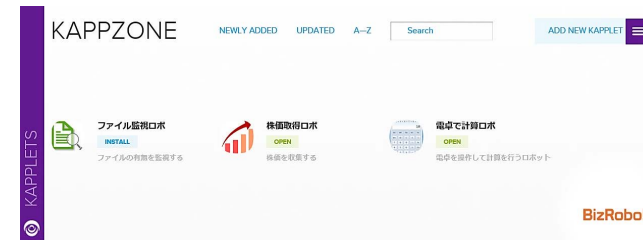
ユーザー毎に権限を切り替えることも可能です。ロボットを開発するだけのユーザーやロボットを実行するだけのユーザーなど目的に応じて設定することができます。

Point
06

ブラウザからの実行機能

BizRobo!をインストールせずに、
ロボットを実行できる

完成したロボットは「Kapplet」というBizRobo!独自の機能を使うことで、簡単にロボットを実行したり、実行結果を確認したりすることができます。



ロボット利用者は、必要なタイミングでWEBブラウザからこの機能を使うことができますので、パソコンにBizRobo!をインストールする必要がありません。

BizRobo! が自動化できるシステム

あなたの業務でお使いの様々なアプリケーションとの連携が可能です。

※ロゴマークは各社の登録商標または商標です。

バックオフィス

グループウェア

Kintone

Garoon

Microsoft 365

オンラインストレージ

box

One Drive

Google Drive

ERP

SAP

GLOVIA

OBIC7

セールス

CRM

Salesforce

Eight

コミュニケーション

チャットツール

Slack

LINE

ChatWork

便利ツール

文章作成

Word

Excel

PowerPoint

Google Docs

Google Sheets

Acrobat Reader DC

OCR

Google Cloud Vision

DX Suite

その他

Google Analytics

Google Apps Script

他にも
さまざまなシステムに対応可能！

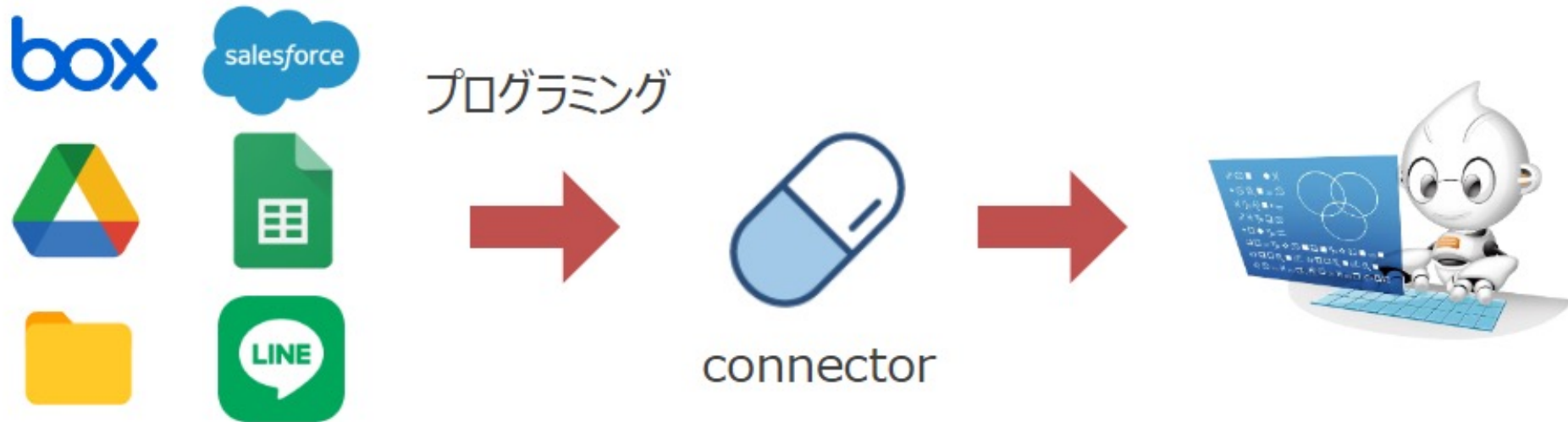


◀ 対応している製品バージョンなど、詳しい情報についてはこちらをご確認ください。

<https://rpa-technologies.com/understanding>

Connector (コネクタ) で、より簡単に様々な機能をBizRobo!と連携！

Connectorとは、ロボットのステップに組み込むことによって、Google APIやSlack APIなどの外部サービスを利用することができる機能です。



※参考例、ならびにアイコンで提示したサービスは、BizRobo!以外の企業が提供しているサービスを含みます。
API利用が有料の場合がありますので、利用前に各サービスページをご確認ください。

Connectorで実現できること

外部サービスの連携操作

Google Sheetsを操作

- スプレッドシートの新規作成
- 特定のセルの値の読み取り／書き込み
- Excelの値を読み取り、スプレッドシート編集 など

BOXを操作

- フォルダ情報の取得
- 新規フォルダを作成
- ファイルをアップロード / ダウンロード など

Salesforceを操作

- レコードを新規作成・更新
- ファイルをアップロード
- クエリを実行 など

ローカル環境の操作

Word / Excel / PowerPointのファイルを
PDFに変換

複数のCSVファイルを1つのExcelシートに転記

Zipファイルを作成、解凍または一部解凍、
情報を取得

半角を全角または全角を半角に変換、
西暦から和暦を取得 (ユーティリティConnector)

Robot-HubからConnectorを自由にダウンロード

Robot-Hubでは、様々な機能をもつConnectorを公開しています。
サービス上で公開されているものは、全て無償でダウンロードが可能です。

The screenshot shows the Robot-Hub website interface. At the top, there are navigation links: 'ご利用ガイド', 'お知らせ', 'お問い合わせ', 'ロボット', 'サポート', 'ソリューション', 'メディア', 'ログイン', and '会員登録'. Below this is a blue banner for 'Robot-Hub Media' with the text: 「もっと手軽に」「もっと楽しく」「もっと効果的に」 ロボット活用の手助けとなる情報をお届けするメディアサイト. Below the banner is the 'MOST POPULAR' section titled 'トップダウンロード'. It features three cards:

- 【初めてConnectorを利用する方へ】Connectorご利用ガイ...**
Date: 2022/05/17
Text: サンプルプロジェクト「convertCSV_Excel」を参考に、Connectorのガイドラインを行います。詳細につきましては、ZIPファイルに同梱されてい...
Company: RPAテクノロジー株式会社
- 【Connector】Google Sheetsを操作するロボット**
Date: 2023/05/19
Text: 【ver2.0.0】Google Sheetsを操作するConnectorを搭載したロボットです。このConnectorには以下のアクションがあります。GetSheetNameLis...
Company: RPAテクノロジー株式会社
- 【Connector】Google Driveを操作するロボット**
Date: 2023/05/26
Text: 【ver1.0.2】GoogleAPIを使用して、Google Driveを操作するConnectorを搭載したロボットです。このConnectorには6つのアクションがあり...
Company: RPAテクノロジー株式会社



<https://robot-hub.bizrobo.com>

充実したサポートコンテンツ

オンライン オンライン

サクセスパス

概要
RPA導入成功ユーザーに共通する特徴をノウハウ化した約15分×10本の動画解説&推進で使える資料テンプレートを公開。オンデマンド動画なので多忙なRPA推進担当者でもスキマ時間を使って気軽に視聴可能です。

提供方法
RPAテクノロジーズ株式会社Webサイトの「サポート&サービス」→「RPA成功ガイド」または BizRobo! PORTALの「eラーニングサイト」
<https://rpa-technologies.com/jp/rpa-promotion>

オンライン オンライン

ロボット開発 WEBセミナー

概要
ロボット開発の為のWEBセミナーです。Web、デスクトップアプリ、Excelなどの操作を自動化するロボットの作成について、講師が開発画面を実際に操作しながら丁寧に解説します。

提供方法
BizRobo! PORTALの「イベント情報」→「WEBセミナー」より都度申込。
※BizRobo! PORTALのアカウントが必要となります。

オンライン オンライン

eラーニング (e-Learning)

概要
BizRobo!の開発や運用方法に関する基礎知識を習得できるオンライン学習コンテンツです。

提供方法
BizRobo! PORTALの「ラーニング」より随時利用可能。

オンライン オンライン

ナレッジベース

概要
製品の仕様や機能に関する基礎知識、開発・運用時に注意すべき点や、不具合発生時の問題の切り分けや対処法についての情報が掲載されたナレッジサイトです。

提供方法
BizRobo! PORTALの「ナレッジベース」より随時利用可能。

オンライン オンライン

逆引きガイド

概要
ロボットに実装させたい操作に必要なステップの組み合わせ方と設定方法をまとめたガイドです。

提供方法
BizRobo! PORTALの「ナレッジベース」→「逆引きガイド」より随時利用可能。

オンライン オンライン

BizRobo! LAND Community

概要
BizRobo!ユーザーのためのオンラインコミュニティです。互いにロボット開発に関する質問をし合える他、検定などの申込も可能です。

提供方法
BizRobo!PORTALの「ナレッジベース」→「BizRobo! LAND Community」
※BizRobo! PORTALとは別にアカウント登録が必要となります。
<https://community.bizrobo.com>でもアクセス可能

オンライン オンライン

BizRobo! ユーザー会

概要
RPA推進者向けの「BizRobo! CAMP!!」と開発者向けの「BizRobo! CAMPUS」に分かれています。ユーザー同士で、現場で実際に起きた課題とその解決策・気付きの共有や、特定のテーマに関するディスカッションができる場です。

提供方法
BizRobo! PORTALの「イベント情報」→「BizRobo! CAMP!! 開催情報」または「開発者向けユーザー会BizRobo! CAMPUS!!」より都度申込。
※トライアルユーザーはオンラインのみご参加いただけます。

オンライン オンライン

有償 (4ヶ月目から)

チャットサポート

概要
トライアルから本契約後3ヶ月以内のユーザーに対して、業務のロボ化に当たってのご相談や、ロボット開発に関するお問合せを、弊社チャットサポートチームが解決までタイムリーにサポートいたします。(4ヶ月目以降有償)

提供方法
BizRobo! PORTALの「ナレッジベース」→「(対象製品名)」→「チャットサポート」より随時利用可能。

オンライン オンライン

有償 (一部)

テクニカルサポート

概要
ロボット開発や実行時に発生する技術的なご質問を解決までサポートいたします。また過去の質問履歴や、現在のサポート状況を確認いただけます。

提供方法
BizRobo! PORTALの「ナレッジベース」→「(対象製品名)」→「問い合わせ」より随時利用可能。

オンライン オンライン

有償

常駐 開発支援

概要
ロボット開発や、運用に関する技術支援をオンサイトで行います。

提供方法
営業担当まで個別にご相談ください。

オンライン オンライン

有償

リモート 開発支援

概要
ロボット開発や、運用に関する技術支援をリモートで行います。常駐支援に比べてエンジニアの日程調整がしやすく、よりスムーズなご支援が可能です。

提供方法
営業担当まで個別にご相談ください。

オンライン オンライン

有償

!センター

概要
「現場のユーザー様主体のBizRobo!活用」をテーマに行う独自の集合研修です。秋田、名古屋、愛媛、福岡の各会場で実施。今後随時会場を追加予定。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各会場の方針により研修を中止・延期する場合があります。

提供方法
!センター特設サイトより個別申込。
<https://rpa-technologies.com/jp/exclamationcenter>

BizRobo! ご利用プラン

基本の料金体系は「年間サービス利用料」です。

	BizRobo! mini	BizRobo! Lite オススメ	BizRobo! Basic
まずは小さくはじめてみたい方		組織でのご利用をご検討の方	RPAの組織拡大を目指す方
	90万円/年	120万円~/年	792万円/年
タイプ	クライアント型 (オンプレミス)	サーバ型 (オンプレミス)	サーバ型 (オンプレミス)
実行環境	ローカル	サーバ or ローカル	サーバ or ローカル
ロボット 同時実行台数	1台	1台~	1~10台程度
同時開発台数	1台	1台~	10台
管理機能	有り (一部機能制限あり)	有り	有り
スケジュール実行	可能	可能	可能

※Lite/Lite+とBasicは別途初期費用が発生します。 ※表示価格は全て税抜きとなっております。

BizRobo! をもっと知る

BizRobo!がもっと気になるあなたに
オススメのご提案です。

直接、相談したい
あなたへ

Webサイトから
お手軽にアプローチ！

自分のペースで
検討したいあなたへ

Webセミナーで
RPAの情報を収集！

無料トライアルを
試したいあなたへ

30日間
しっかり試して検討！

▶ Webサイトにアクセス！

<https://rpa-technologies.com>

BizRobo!



直接、相談したいあなたへ

Webサイトからお手軽にご連絡いただけます

お問い合わせフォームの「お問合せ内容」にご相談内容をご記入のうえ、送信してください。
後日、弊社担当よりご連絡をさせていただきます。

全国各地に
拠点あり

リモートでの
お打合せOK



トップページ ▶ 最上部メニュー「お問い合わせ」をクリック

お問い合わせ内容

「お問合せ内容」にご相談内容をご記入ください。



▶ こちらのURLから直接アクセスいただけます。

<https://rpa-technologies.com/inquiry/contact>

自分のペースで検討したいあなたへ

Webセミナーから最新のRPA情報を収集いただけます

RPAテクノロジーズでは定期的にWebセミナーを行っております。リアルタイムでのご参加はもちろん過去の動画もご視聴いただけますのでお客様のペースでじっくりご検討いただけます。

セミナーへの
参加無料

過去の動画は
全て公開

定期的にWebセミナーを開催しております

四大RPAツール徹底比較 6.17 Thu. 15:00 ONLINE
コロナ禍で在宅対応が難しい業務はこのRPAにお任せ！

RPAを活用した大学経営革新事例紹介 7.09 Fri. 13:00 ONLINE
主催：大学マネジメント研究会 RPAテクノロジーズ株式会社
Robotic Process Automation

トップページ → メニュー「セミナー」をクリック



上部メニューの「セミナー」をクリック



▶ こちらのURLから直接アクセスいただけます。

<https://rpa-technologies.com/seminar>

無料トライアルを試したいあなたへ

BizRobo! を体感。ぜひ、ご判断にお役立てください

無料トライアル中も、導入時とほぼ同等のサポートサービスをご利用いただけます。
Webセミナーをはじめ、チャットサポート等もご活用ください。

充実の
サポート体制

1ヶ月
完全無料



トップページ > メニュー「無料トライアル」をクリック



上部メニューの
「無料トライアル」をクリック

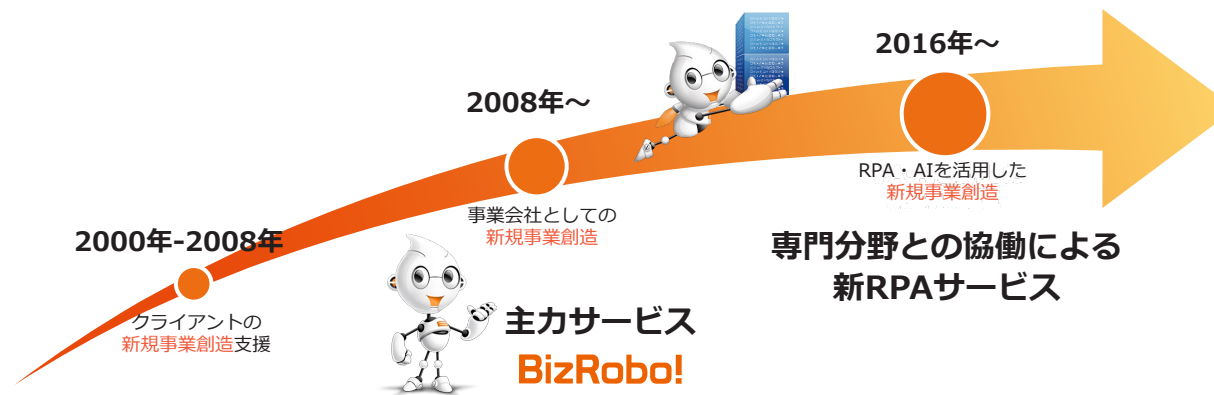
▶ こちらのURLから直接アクセスいただけます。

<https://rpa-technologies.com/inquiry/trial>



会社概要

会社名	オープン株式会社
持ち株会社	オープングループ株式会社【東証プライム:6572】
設立	2013年7月
代表者	代表取締役執行役員社長 石井 岳之
所在地	東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー8F
事業内容	スマートロボット(RPA、AI)を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業 スマートロボット(RPA、AI)を活用したアウトソーシング事業 スマートロボット(RPA、AI)を活用したデジタルマーケティング、オンライン広告事業



営業拠点

本社

東京本社

〒105-6308
東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 8F

営業拠点

札幌オフィス

〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西1-14-2
桂和大通ビル50 9F

上越サテライトオフィス

〒943-0861
新潟県上越市大和5丁目2-7
エンジョイプラザ 2F (JM-DAWN)

金沢オフィス

〒920-0901
石川県金沢市彦三町1-2-1
アソルティ金沢彦三 3F

松山オフィス

〒790-0003
愛媛県松山市三番町4-9-5
松山センタービル 6F

福岡オフィス

〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前2-17-1
博多プレステージ本館 1F

仙台オフィス

〒980-0021
宮城県仙台市青葉区中央1-2-3
マークワンビル 19F

名古屋オフィス

〒450-6321
愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1
JPタワー名古屋 21F

大阪オフィス

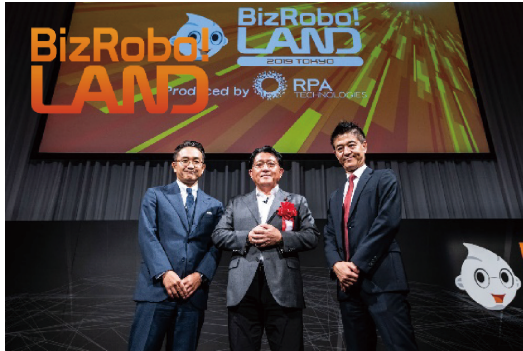
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエスト 19F

広島オフィス

〒732-0828
広島県広島市南区京橋町1-7
アスティ広島京橋ビルディング 1F



メディア掲載・執筆・実績



来場者3100名超の
RPAメーカー国内最大級イベント
(初代デジタル大臣ご来場)

1位/1000社

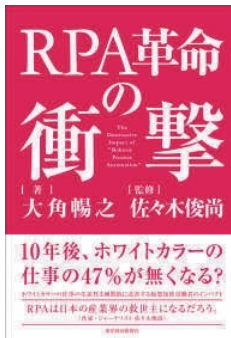
Nikkei Next 1000

「決算書に反映されない価値」
が高い会社



RPAソフト/サービス部門

主要ツールメーカーにおける
サポート満足度 第1位



15期連続！ITreview Grid Awardの
RPA部門にて「Leader」を受賞しました。

その他、各種専門誌、情報サイト等で執筆・寄稿をしています。

なぜ今、RPAが 必要とされているのか

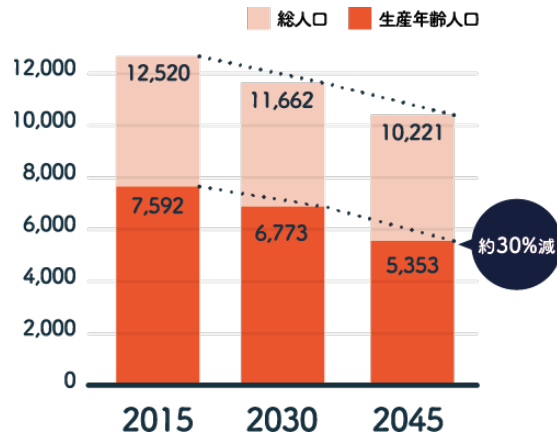
なぜ今、RPAが必要とされているのか

政府主導で社会の「働き方改革」や「DX (デジタルトランスフォーメーション)」が推進されている。

人口減少



日本の総人口は
2050年代に1億人を割り、
生産年齢人口は
5000万人を下回るらしい

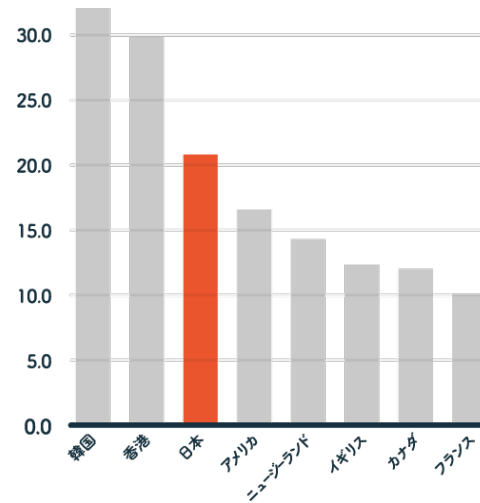


出典：2015年までは総務省「国勢調査」（年齢不詳人口を除く）、
2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所
「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」（出生中位・死亡中位推計）

長時間労働



長時間労働が
恒常化しており、
政府主導で改革も
進められたが効果なし

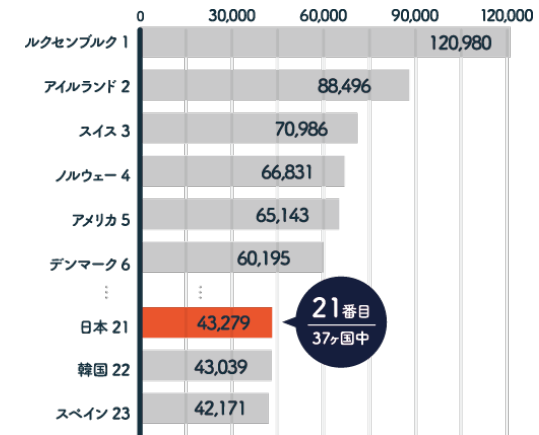


出典：労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2019」

低生産性



日本の労働生産性は、
OECD加盟国
主要7カ国の中で
最低レベル...



OECD加盟国諸国の一人当たりGDP
(2019年/37カ国比較)

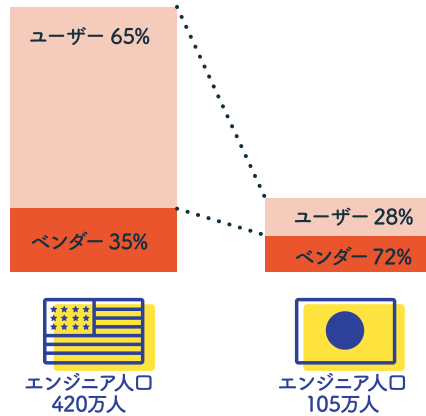
出典：公益財団法人日本生産性本部
「労働生産性の国際比較 2020年版」より

なぜ今、RPAが必要とされているのか

中小企業でも加速的に進むIT化だが
外部ベンダーへの依存傾向が強く、DXがなかなか進まない。

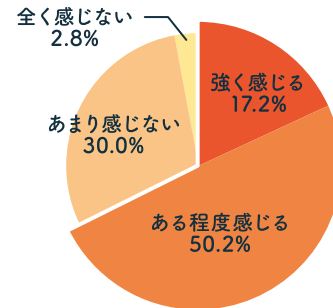
エンジニアの不足

日米エンジニアの人材の分布



既存システムへの不満

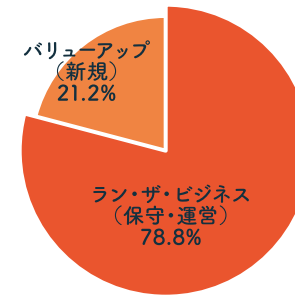
既存システムが
足かせになっていると感じるか?



出典：経済産業省「DXレポート」(2018年)

IT予算の使われ方

IT予算の大半が
既存システム維持に回されている



中小企業がDX化を試みるにあたり、エンジニアを採用・雇用しつづけるのは難しいため、
エンジニアに依存しないIT化の可能性を探る必要があります。

楽しい時代に進化する
BizRobo!